

市議員の皆さんへ
当選おめでとうございます。

私たちは、医師会・西脇小児医療を守る会・商業連合会・ボランティア団体・市民などからなる「地域医療検討会」です。

私たちは、全国の自治体病院は、これまでの低医療費政策、医師数抑制政策による医師不足、追い打ちをかけた新臨床研修制度などなどにより労働環境の劣悪化をまねき勤務医が病院を去っていく「立ち去り型サボタージュ」を引き起こし、医療裁判、医師の心が折れる様々なバッシングにより「立ち入り拒否型サボタージュ」なる現象まで引き起こし、崩壊寸前の状況にあると思っています。

西脇病院も決して無関係ではないはずです。

隣接する丹波市は「県立柏原病院」「柏原日赤病院」ともに危機的状況下にありまた小野三木市の両市民病院の統合問題も具体的に動き始め、これらの医療再編は、西脇病院へも少なからず影響を与えることは必死だと思います。医療者に出来ること、市民に出来ることなど立場により病院支援の方策も様々です。

皆様、議員の方々だけが、病院に関して条例の制定、予算の執行などの支援を行うことができます。医療崩壊の原因は様々です。

西脇病院の現状をどうお考えですか？

病院の医師・看護師・職員に「言いたいこと」がありますか？

「医師の心が折れる」「立ち去り型サボタージュ」「立ち入り拒否型サボタージュ」など
いわば「医療崩壊」用語ですが、ご理解されているでしょうか？

私たちは、議員の方々の、思想信条・会派を問わず、西脇病院・地域医療を支えていただける方々に、検討会への参加を、広く門戸を開いて、お待ちしております。

メーリングリストに登録していただければ連絡を差し上げます。（FAXも可）

今回、私たちはアンケートを実施させていただき、ともに地域医療を支えるべく

お力をいただきたいと考えております、

どうかご協力いただきたく、お願いします。

「地域医療を守ることは、地域を守ること。社会のセーフティネットを守りましょう！」

西脇市々議会議員さんへのアンケート設問

アンケート回答17名（議員総数18名） 無記名1 無回答1

- 1 あなたは西脇市・多可郡医師会が毎月西脇区のコミセンで開催している「地域医療検討会」をご存知ですか。
 - 1 知っている 13
 - 2 知らなかった 4
- 2 あなたは地域医療検討会が毎月発行している「地域医療通信」をご覧になったことがありますか。
 - 1 ある 11
 - 2 知らなかった 5
 - 3 今後読むつもり 回答2の5名中5名
- 3 あなたは西脇市8地区で開催された「医療崩壊講演会」に参加されたことがありますか。
 - 1 ある 13
 - 2 ない 4
 - 3 今後あれば参加する 回答2の4名中4名

4 検討会には多くの市民を初め諸団体等から参加されていますが、
あなたも今後参加されるご予定がありますか。

1 ある 16

2 ない 1

5 地域医療の崩壊は地域の崩壊につながると云われておりますが、
この考え方に賛成されますか。

1 賛成する 14

2 賛成しない 2 その他 1

6 小野・三木両市民病院の統合は西脇市民病院にも少なからず影響すると思
いますが、あなたはどのようにお考えですか。

1 大いに影響する 11

2 あまり影響しない 2

3 わからない 4

7 今後それぞれの立場においてどのような活動が必要だと思われますか。

・ 市議会議員

・ 市民

・ 企業等

・ 行政

・ 病院

以上についてのコメントはアンケート内容のページへ

8 最後の質問します。

宮崎県延岡市で今夏、「地域医療を守る条例」が制定され、全国的にニュースになっています。これを知った姫路市では、主要な市議たちが来年度中に同様の条例を制定するべく、熱心に勉強をしているようです。姫路の場合、市立病院がないこともあって議員立法で制定されることになりそうです。姫路市議の一人は「『我々姫路市は地域医療を守るために全力で努力する』という宣言みたいなもの」と言っておられます。どこまで実効性があるかはわかりません。西脇市でも、来年今年7月に開催した市民医療フォーラム「第2弾」市長を囲む医療フォーラムを開催し、「地域医療を守る町宣言」を行う予定です。議員の方々でそのような「条例」を策定することには賛成されますか？

1 賛成する

11

2 賛成しない

内容によるなどと保留 6

よろしければご意見をお聞かせ下さい。

この意見についてもアンケート内容ページを参照してください

ありがとうございました。

お名前を検討会などで公表することはありませんが、

ご意見を紹介することはあります。

アンケートの内容

7 今後それぞれの立場においてどのような活動が必要だと思われますか。

市会議員：1. 市民への現状報告、説明、情報公開活動が必要

2. 西脇病院の健全化

3. 議会内に地域医療特別委員会を設置する

4. 現状を理解し協力・支援していく

5. 地域医療を守るための制度構築

6. 地域医療を守る基本条例の制定が急務

7. 病院の経営内容を知り、チェックをかけること

8. 病院関係者の努力を温かく見守っていく、よけいな口は出さない

9. 地域医療に理解を示し、財政支援など行政に働きかけとか、
ボランティアのコーディネーターとして指導的役割を果たしたい

10. プロジェクトN委員会のような活動が必要です

11. 市民から付託を受けたものとして、緊急の課題として取り組む、

1月より市議会に地域医療勉強会を立ち上げる予定(市議会が一体となって)

12. 市民の皆様は、西脇病院に大変期待されています。

それに応えられるように、西脇病院を支えていくことが大事と考えます。

13. 議員もいろいろ、議員の中から地域医療のエキスパートを選び、その者が関わるべき

14. 議員として協力できることは、十分に勉強したいと思います。

15. 新人なので、会議に出席し、現状と今後について勉強した

16. 財政面でのバックアップ

17. 我々地方議員は、チェック機関なので、

抜本的財政を公的病院の意義を真正面に掲げ活動する

アンケートの内容

7 今後それぞれの立場においてどのような活動が必要だと思われますか。

- 市民:**
1. 急病以外のコンビニ受診をやめること
 2. 市民は病院に対して過剰なサービスを求める傾向にある
 3. よけいな口は出さない
 4. 地域医療を支える大きな柱に
 5. 地域医療問題を地域の生活問題として各地区・地域で広く取り組んで行くべき
 6. すべてのことに関して賢くありたい
 7. 市民病院として十分に協力し、開業医と1次救急を分担。
 8. 病・診(病院と診療所)・病・病(病院と病院)連携への理解を
 9. 権利主張から、義務遂行へ

- 企業:**
1. 役員社員の健康管理徹底、かかりつけ医の推奨、できれば病院支援
 2. {地域住民}として地域活動に取り組んでいただくべきである
 3. 企業は企業としての生き残りを優先すべし
 4. 健全経営のもと、社会保険制度の確率と維持
 5. 地方分権が進み地域から町づくり、企業もその一員だが、十分に理解されていない

アンケートの内容

- 行政:**
1. 医師に対しての報酬待遇改善
 2. 丹波市から小野美紀合併医療圏における西脇病院の持続可能な中・長期展望方針の策定
 3. 国・県に対して意見を言っていく
 4. 主に財政的支援を、市民ボランティアの受け皿作りを。健康まちづくりの推進
 5. 市民活動に対し、できる限りの理解を示し、行政も我々の活動を喜んで理解してくれるという共有感、喜び感を市民に与えるべし
 6. 先に地域の崩壊を心配すべし
 7. 財政面だけでなく、経営面においても今後は研究を重ねる
 8. 病院経営の健全化
 9. 西脇独自の病院づくり、独自性の発揮、これは議員も含め手だが

- 病院:**
1. 患者さんに対するサービスの向上、言葉遣い、態度、退院されるときにはナース・ステーションで見送るとか
 2. 病院健全経営・運営に努める
 3. 医師確保が最重要。特定検診やがん検診を通じて市民の
 4. 健康面での安全安心を
 5. あくまで患者の立場になって努力する
 6. 病院経営の理念の発展、地域にあった高度医療などの推進
 7. できる限り情報を開示し、市民活動にも積極的に参加されるべきであり、市民運動との一体感を醸成すべきである
 8. 病院職員は、市民の目線で、医療関係者は人間的向上の努力を！
そうすれば市民はもっと地域医療に関心を持つ
 9. 今でも医師確保に努めておられるが、より一層PRに努め、医師の人数を増やしてほしい
 11. いろいろなサービスの向上に努めてほしい
 12. 住民との人間関係の充実
 13. 医師の絶対数不足での激務は十分理解できる。十分努力していただいていると思う。
ただ経営の動きが気になる。現実をしっかりとらえて全員で取り組んでいくことが重要

アンケートの内容

- 条例:
1. 今後よく勉強して判断したい
 2. 内容による
 3. 内容は良いものだと思います。これを作るには地域住民の理解が大切な要素になりますので、まず住民に必要性を感じてもらうために、署名や説明会などの運動が重要と思います。
 4. 勤務医が大量に退職した延岡市は、市民に責務を課した条例を制定した。ただ、反対はしないが、これで医師確保ができるかは疑問です。
 5. 内容を熟知していないので保留する
 6. 理念条例になると思うが、できれば行政と一緒にやってつくれば良い
 7. 明文化するだけで「良し」とならないのが心配。「生命の問題」でもあり、勉強会などを重ねていましてばらく熟慮を要すると考える。
 8. 十分に検討する必要があると思います